

コロナ禍から仲間の生命をまもり 安定した仕事とくらしを継続するために...



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数112100部(購読料は組合費に含まれています)
年間購読料1800円(定価50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

さらに強く大きな組合に向けて 仲間の絆を深める創意と工夫を

役員・活動家のみなさん!

8月末から 秋の拡大月間が始まります

コロナ禍が吹き荒れた春の拡大月間では、集まることや訪問行動が出来ないという突然の事態で、混乱が生じた支部や分会も少なからずあったと思います。夏の大運動と秋の拡大月間に向けては、支部間、分会間で経験交流をおこない、三密状態にならなくとも「できること」をピックアップしていきましょう。そしてつながっている仲間を放置しないようにネットワークを確立し、仕事やくらしのお役立ち情報、地域でつながる話題を提供し、「いつかのためにできること」を進めていきましょう。

仲間のみなさん!

持続化給付金や雇用調整助成金の申請など、困ったことは組合へ

この間、東京土建では各種の「給付金」や「助成金」の「相談会」を広げ、仲間から「持続化給付金」が入金されて助かった「気にかけてくれてありがとう」などの感謝の声が寄せられています。あなたもくらしや仕事上のことでお悩みがありましたら、所属の支部へご相談ください。

みなさんに呼びかけます

みなさんの力を集めてこそ拡大運動は成功します。分会・群の役員に「自分ができるところ」を教えてください。



秋の拡大月間の意義

仲間と家族を救い 窮状解決を 全力で迫る月間!

拡大運動が、仲間のつながりをより強くし、資本との力関係を変え、建設産業の民主化につながり、仕事とくらし、平和と民主主義、そして命の綱である土建国保を守ることにつながります。

みんなで建設アクション! 困ったら相談は東京土建へ

現場で困っていることや不安なこと、地域や職場でこれなら取り組める署名などをどんどん進めます。そこから私たちの就労実態と要求を集めていきます。その声を持って東京土建は国や自治体や大手企業と交渉していきます。ぜひ、みなさんで建設アクションをお願いします。

- 現場で東京土建は凄いよーと宣伝すること
- 各種の署名を自分だけでなく仲間から一筆でも多く集めちゃうこと
- ゼネコンを中心とした大手企業で働く仲間から現場情報を集約していくこと

仲間のアクションひとつひとつが私たちと大勢の建設従事者を救います


7・5 都知事選の結果

7月5日に投票された東京都知事選挙は、現職の小池百合子氏が圧勝で幕を閉じました。

私たちが都政に求めるものは競争ではなく「支援」

小池都政2期目の施策は「稼ぐ都市東京」を掲げていますが、都民のいのちと雇用、経済を支えている中小零細企業を守るかの瀬戸際でもあります。しかし、東京都は4月とは状況が違うとし、休業協力金などなしに「自衛してほしい」という姿勢です。

今、必要なことは、大規模なPCR検査実施の体制づくりと未確認感染者の把握・対策、並びに医療機関への支援拡充、都立・公社病院の独立行政法人化の中止です。そして何より歯を食いしばって頑張っている中小業者や都民への真水の支援です。




特定健診(40歳以上健診)でいのちと健康を守りましょう

健診受診は、重大な病気の早期発見で命と健康を守ります。多くの仲間が早期発見によって軽度の段階で治療を開始することは、保険料の引き上げを抑え、土建国保の運営を守ることに繋がります。18年度からは、「保険者インセンティブ」が開始され、特定健診(40歳以上健診)・特定保健指導の実施率が国の補助金算定に直接反映されることとなりました。みなさん、健診を受診しましょう!

特定保健指導(個別健康サポート)で生活習慣病の予防を!

特定保健指導とは、特定健診の結果から「生活習慣病の発症リスクが高いが、今すぐ生活習慣を改善すれば予防できる」と判定された方を対象に、保健師、管理栄養士等の専門家が生活習慣見直しの支援を行う制度です。案内を受けた方は、特定保健指導を利用し健康的な生活習慣を作っていきます!



官民とも本気! 2023年度を目標に すべての技能者の登録めざす

建設キャリアアップシステムとは?

建設業の魅力向上にむけて「技能」と「経験」をしっかりと「認め」「育てる」しくみです。

ポイントは?

- 技能者**
- ① 経験や技能に応じた賃金・処遇を求める!
 - ② カードを示して働き先やお客様に技能をアピール!
 - ③ 技能力アップに必要な経験や必要資格が明確に!
- 事業者**
- ① 社会保険の加入確認など雇用管理にいかせる!
 - ② 作業員名簿作成など施工管理にもいかせる!
 - ③ 有能な技術・技能集団として地域にもアピール!
- このシステムは地域建設産業「町場」でこそ利用価値のあるしくみです。

どうやって登録するの?

本部及び各支部で相談、または申請受付中!

技能者と事業者登録の2つ(事業者は現場契約情報を登録、技能者は現場就業を蓄積していきます)。申請はインターネット、郵送・窓口申請の3つの方法があります。

技能者は「レベル判定システム」を利用し、レベルに応じたカードへと更新され、処遇向上の実現がはかられていきます。



組合員限定助成制度!

東京土建の組合員には技能者登録助成金があります!

カード発行後に支部へ申請すると一人2000円相当の助成をします。詳しくは支部にお問い合わせください。

UP 建設キャリアアップシステム
Construction CareerUp System

東京土建は認定登録機関となり
組合員の登録・相談をサポートしています

東京土建が運営する、職業能力開発短期大学校 東京建築カレッジ カレッジ生募集は、若手技能労働者を育てる第一歩

第26期生の募集開始

東京建築カレッジの第26期生(2021年4月入学生)の募集がスタート。下記のとおり学校説明会、入学選考会をおこないます。入学を希望する本人はもちろん、若手を採用・育成したい事業者も大歓迎です。どうしたら新規入職者を獲得・育成できるのか、率直に語りあいましょ。



伝統構法と在来構法による2階建て木造住宅づくりに挑戦。全国的にも珍しい教育実践です。(第22期生の実習棟上棟記念写真)

募集日程

第26期生 2021年4月入学生：第1回から第4回 日程

	第1回募集	第2回募集	第3回募集	第4回募集
学校説明会	8月26日(水)	9月23日(水)	10月27日(火)	11月24日(火)
応募締切	9月3日(木)	10月1日(木)	10月29日(木)	12月3日(木)
入学選考会(試験)	9月9日(水)	10月6日(火)	11月10日(火)	12月8日(火)
結果発表	9月11日(金)	10月8日(木)	11月12日(木)	12月10日(木)

※第5回募集:学校説明会1月20日(水)、応募締切1月28日(木)、試験日2月2日(火)
 ※第6回募集:学校説明会2月10日(水)、応募締切2月18日(木)、試験日2月24日(水)
 ※学校説明会の開催時間 ①午後2時から ②午後7時から[所要時間1時間30分程度]
 ※試験日の開催時間 午前9時30分から午後4時頃(説明会の会場も池袋校舎)

全ての支部からカレッジ生を送り出そう!

建設産業と組合活動のあとつぎ、事業所の若手育成のため各支部で1人以上の応募者を確保しましょ。学校説明会では、関係者だけでなく、支部役員や書記も積極的にご参加ください。

カレッジの授業を一部紹介します

建築カレッジは「日本における建築の基本は木造建築にある」という考え方のもと、大工技術を通して建築の基礎を学ぶことを重視しています。人と自然にやさしい木造建築の出番は、これからますます広がります。独自のカリキュラムは多彩で貴重なものばかりで、大工以外の専門職の方々にも大変好評です。

建築に欠かせない数学を学ぶ

正確で美しいものづくりを可能にする「数学」。数学はこんなに役に立つのか? そんな声が聞こえてきます。知的刺激あふれる授業です。

国内林業の活動と連携

7月25日、林業実習として杉の苗木の下草刈りを体験しました。実習先の埼玉県・西川材産地では、設計・施工者とも連携した市場創造型のとりにくみが進んでいます。

その中心人物、飯能市の林業家、井上淳治さん(「木楽里」代表)から「木の家づくりに携わる君たちこそ、木の魅力を語る人になってもらいたい」と激励されました。



森林資源を活かす暮らしの在り方も考える。



人生で特別な2年間になる

建築カレッジ生は建設業界の宝 みんなで育てよう!

若手の確保と育成は今、建設事業主の共通の関心事です。未加入事業所へも働きかけ、建設産業の若い働き手確保と育成はどしたらいいか、対話をするなかで入学者を確保しましょ。カレッジ研修生を派遣している中小事業主は「離職防止に役立つ。同世代の仲間ができるのが一番いい現場ではなかなか手ほどきできない道具の使い方、建築の基礎知識を教えられる」と話しています。詳細はお気軽に建築カレッジまで。

無料職業紹介所も開設

東京建築カレッジ(小林謙二校長)は、「東京建築カレッジに働きたい」と願うすべての人に対して通学(職業訓練)を保障し、OJT(現場実習)も行なう事業所を職種や居住地ごとに紹介できるようにしたいと、無料職業紹介所を開設しました。新規入職者募集にむけ、紹介所に登録する事業所を大募集中です。

① 電話 03-5950-1771

入学希望者をご紹介できる可能性も!
まずは、東京建築カレッジ無料職業紹介所に登録してください。

求職 東京建築カレッジに合格し、就労先が決まっていなくても
求人 職業紹介所に登録した事業所

試験・面接・採用(雇用契約)

求職者から求人者へ
求人者から求職者へ

東京建築カレッジ無料職業紹介所